

学	望	長	公	ま	の	熱	館	公	設	大	花	六	五	四	つ	三	二	一	私
校	し	に	明	し	体	中	が	明	置	き	川	高	北	子	い	コ	在	学	は
体	ま	都	党	た	育	症	、	党	に	な	区	齡	区	ど	ミ	宅	校	北	
育	し	と	議	。	館	対	災	は	つ	第	長	者	空	も	ユ	療	体	区	
館	た	連	員		に	策	害	第	い	一	・	の	き	の	ニ	養	育	公	
は	。	携	団		冷	と	時	三	て	の	清	住	家	未	テ	患	館	明	
夏		し	は		暖	し	に	回	質	質	正	ま	対	来	イ	者	の	党	
休		て	十		房	て	は	定	問	問	教	い	策	応	バ	・	冷	議	
み		来	月		設	来	避	例	し	は	育	に	に	援	ス	高	暖	員	
中		夏	三		備	年	難	会	ま	学	長	つ	つ	事	の	齡	房	団	
も		ま	十		を	夏	所	の	す	校	に	い	い	業	既	者	設	を	
青		で	日		整	ま	と	代	。	体	質	て	て	に	存	搬	備	代	
少		の	に		備	で	な	表		育	問			つ	路	送	設	表	
年		冷	も		す	に	こ	質		館	し			い	線	支	置	し	
地		暖	花		る	区	と	問		の	ま			て	・	援	に	て	
区		房	川		よ	立	も	で		冷	す				展	に	つ		
委		設	予		う	小	踏	学		暖	。				開	つ	い		
員		備	惣		質	中	ま	校		房					方	い	て		
会		を	太		問	学	え	体		設					針	て			
の		要	区		し	校	え	育		備					に				

真	現	立	ニ	コ	誇	ー	岩	も	ニ	学	し	質	と	央	区	手	今	学	行
夏	状	学	ン	ー	る	ル	手	必	ン	校	ま	問	ん	区	立	が	夏	校	事
な	の	校	グ	ト	木	専	県	要	グ	体	す	の	ど	で	小	出	は	の	や
ら	学	体	セ	の	造	用	紫	で	コ	育	。	第	の	は	中	た	体	ク	盆
鉄	校	育	ン	床	建	体	波	す	ス	館		1	学	完	学	事	育	ラ	踊
板	体	館	タ	の	築	育	町	。	ト	へ		は	校	了	校	か	館	ブ	り
の	育	と	ー	素	物	館	の		の	の		北	で	、	ら	で	の	チ	の
温	館	変	と	材	の	）	オ		財	冷		区	導	千	父	試	ム	練	
度	は	わ	同	も	体	は	ガ		政	暖		の	入	代	兄	合	の	習	
は	鉄	ら	じ	北	育	世	ー		負	房		計	と	田	か	中	公	等	
5	板	ない	仕	区	館	界	ル		担	設		画	お	区	ら	式	体		
0	の	い	様	の	で	レ	ア		や	備		の	聞	・	相	戦	育		
℃	屋	そ	で	ナ	す	ベル	リ		地	の		進	き	台	談	も	館		
を	根	う	予	シ	。	の	ー		球	導		捗	し	東	も	あ	を		
超	が	で	算	ヨ		断	ナ		環	入		状	ま	区	り	使			
え	乗	す	も	ナ		熱	ハ		境	に		況	す	・	ま	用			
ま	っ	。	一	ル		効	バ		問	は		を	。	港	し	さ			
す	て		般	ト		果	レ		題	、		お		区	た	れ			
。	お		の	レ		を	ー		配	ラ		伺		は	た	中			
	り		公	ー			ボ		慮	ン		い		ほ	中				

そ の 結 果 、 高 齢 者 が 住 み 慣 れ た 生 活 圏 か ら 切	機 関 で 、 近 年 救 急 医 療 機 関 は 減 少 し て い ま す	救 急 需 要 に 応 じ る 医 療 機 関 の 多 く は 私 的 医 療	そ の 重 症 度 は 高 く 入 院 が 多 い 現 状 が あ り ま す	病 者 が 占 め る 割 合 が 増 え て い る こ と に 加 え 、	代 別 に 搬 送 人 員 の 推 移 を 見 る と 5 歳 以 上 の 傷	東 京 消 防 庁 の 救 急 出 動 件 数 は 毎 年 増 加 し 、 年	重 要 な セ ー フ テ ィ ネ ッ ト で す 。	救 急 医 療 は 、 区 民 が 安 心 し て 地 域 で 生 活 す る	送 支 援 事 業 に つ い て 質 問 し ま す 。	大 き な 第 二 の 質 問 は 在 宅 療 養 患 者 ・ 高 齢 者 搬	区 の 取 組 に つ い て も お 伺 い し ま す 。	地 球 環 境 問 題 配 慮 ・ 体 育 館 の 断 熱 性 を 高 め る	質 問 の 第 2 は ラ ン ニ ン グ コ ス ト の 財 政 負 担 や	法 が 有 効 だ と 思 わ れ ま す 。	で は な く 今 あ る 屋 根 の 上 に 断 熱 層 を 設 け る 方	現 状 の 体 育 館 を 断 熱 改 修 す る に は 、 内 部 か ら	温 度 は さ ら な り ま す 。	仮 に 室 温 20 ℃ 、 体 育 館 の 屋 根 20 ℃ で す と 体 感	体 感 温 度 を （ 室 温 + 放 射 温 度 ） ÷ 2 で 表 す と
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

区	医	た	在	進	質	に	質	出	高	さ	少	齡	超	救	健	質	な	に	り	
内	療	時	宅	支	問	つ	問	口	齡	ら	し	者	高	急	・	問	医	暮	離	
医	機	に	療	援	の	い	の	の	者	に	て	が	齡	医	療	の	療	ら	さ	
療	関	区	養	事	第	て	第	問	の	高	い	増	社	療	養	第	が	す	れ	
機	へ	内	中	業	3	区	2	も	増	齡	入	会	は	、	1	提	高	、	遠	
関	搬	の	、	に	は	の	は	あ	加	者	り	、	は	社	は	供	齡	方	の	
の	送	病	医	つ	病	ご	救	り	に	の	口	一	救	会	会	さ	者	に	医	
病	し	院	療	い	院	見	急	ま	よ	い	の	方	急	の	影	れ	安	療	機	
診	、	が	機	て	救	解	医	す	っ	る	問	で	搬	響	シ	心	関	に	搬	
連	在	持	関	お	急	を	療	。	て	世	題	受	送	を	ス	し	に	送	さ	
携	宅	っ	で	伺	車	お	入		自	帯	が	け	さ	直	テ	て	活	れ	、	
を	へ	て	の	い	の	伺	り		宅	構	あ	入	れ	接	ム	生	す	為	、	
強	戻	い	治	し	取	い	口		退	成	り	れ	て	大	が	活	る	、	地	
化	る	る	療	ま	組	し	・		院	の	ま	く	く	き	必	す	る	、	域	
す	事	病	が	す	、	ま	出		が	変	す	る	重	く	要	為	、	、	地	
る	支	院	必		在	。	口		困	化	。	重	症	受	で	、	円	、	地	
業	援	救	要		宅		の		難	や		機	の	け	す	、	滑	、	域	
で	す	急	な		療		問		に	認		関	高	ま						域
す	る	車	な		養		題		な	知		が		す						域
		で	つ		推		点		る	症		減								域

が	区	質	と	曜	他	3	バ	モ	さ	既	路	大	さ	救	判	患	利	つ	か
、	民	問	年	・	区	月	ス	デ	れ	存	線	き	れ	急	断	者	用	い	か
日	や	の	間	祭	と	で	事	ル	、	路	並	な	ま	車	し	の	登	て	かり
曜	学	第	利	日	比	す	業	が	今	線	び	質	す	が	た	病	録	説	つけ
祭	生	1	用	の	較	°	者	取	年	は	に	問	、	手	場	状	が	明	医
日	の	と	者	利	し		と	れ	で	展	展	の	区	配	合	が	必	し	は
、	生	し	も	用	て		の	た	丸	開	開	第	の	さ	、	変	要	同	患
区	活	て	呂	者	も		運	本	十	方	針	三	支	れ	化	し	得	意	者
外	の	コ	万	数	良		行	格	年	に	に	は	援	、	し	°	た	を	本
か	足	ミ	人	が	い		に	運	の	つ	つ	コ	に	患	、	病	後	得	人
ら	と	ュ	を	平	成		関	行	節	い	い	ミ	つ	者	病	院	、	た	・
の	し	ニ	割	日	績		す	は	目	て	て	ュ	い	は	院	へ	後	、	家
観	て	テ	っ	に	で		る	翌	で	質	問	ニ	て	地	の	の	、	医	族
光	定	イ	て	比	す		協	々	°	し	し	テ	お	域	病	搬	師	に	
客	着	バ	伸	較	、		定	々		ま	ま	イ	伺	の	院	送	会	こ	
や	し	ス	び	し	課		機	年		す	す	バ	い	病	が	必	事	の	
交	て	は	悩	て	題		関	4				ス	し	院	要	務	事	業	
流	い	平	み	低	は		は	月				の	ま	に	と	局	業	に	
人	ま	日	で	い	日		3	か				既	す	収			に		に
口	す	、	す	事			年	ら				存	°	容					

バ	つ	大	し	分	質	で	既	業	展	ま	の	質	運	武	の	い	質	ま	を
ブ	い	き	ま	析	問	し	存	の	開	す	一	問	転	蔵	ご	た	問	す	取
ル	て	な	ま	が	の	よ	バ	ノ	方	。	般	の	手	野	見	だ	の	が	込
以	質	質	す	必	第	う	ス	ウ	針		会	第	さ	市	解	け	第	区	め
降	問	問		要	5	が	事	ハ	に		計	4	ん	の	を	る	2	の	ば
の	し	の		と	と	、	業	ウ	つ		の	は	か	ム	お	よ	は	ご	更
経	ま	第		考	し	十	者	は	い		歳	コ	ら	ー	伺	う	多	見	な
済	す	四		え	て	分	の	あ	て		入	ス	始	バ	い	に	く	解	る
低	。	は		ま	需	な	ノ	り	は		に	ト	ま	ス	し	既	の	を	利
成		子		す	要	分	ウ	ま	、		入	感	っ	は	ま	存	高	お	用
長		ど		が	や	析	ハ	せ	元		る	覚	た	バ	す	路	齢	伺	者
や		も		区	運	と	ウ	ん	々		位	を	と	ス	。	線	者	い	拡
働		の		の	賃	展	に	。	自		の	持	思	会		の	・	し	大
き		未		ご	に	望	頼		治		努	っ	い	社		改	障	ま	が
方		来		見	対	が	る		体		力	て	ま	を		善	害	す	図
の		応		解	す	必	場		に		を	余	す	退		に	者	。	れ
変		援		を	る	要	合		は		お	剰	。	職		つ	に		る
化		事		お	科	で	が		バ		願	金		さ		い	ご		と
で		業		伺	学	す	多		ス		い	が		れ		て	利		考
一		に		い	的	。	い		事		し	区		た		区	用		え

「	区	は	週	の	生	子	に	に	社	子	孤	策	28	帯	生	中	日	増	相
学	内	教	1	中	活	ど	取	わ	会	ど	立	定	年	等	活	、	本	え	対
習	5	育	回	学	保	も	り	た	的	も	や	の	度	の	保	の	の	て	的
支	カ	指	の	一	護	の	組	る	孤	の	精	実	実	子	護	最	ひ	い	貧
援	所	導	「	・	、	学	む	複	立	貧	神	施	も	に	下	と	ま	困	
教	、	課	み	二	就	習	事	合	や	困	的	し	の	至	位	り	す	「	
室	定	の	ら	年	学	支	が	的	健	を	把	た	ら	で	し	親	°	所	
」	員	「	い	生	援	援	大	課	康	経	握	区	な	し	た	家		得	
で	75	夢	き	は	助	事	切	題	上	済	の	子	い	。°	庭	の	均		
実	名	サ	た	区	、	業	で	と	の	な	ど	も	が		の	貧	の		
施	、	ポ	「	内	児	に	す	捉	問	困	の	の	包		困	率	50		
さ	月	ー	で	3	童	つ		え	題	窮	な	貧	括		率	54.6	%		
れ	2	ト	実	カ	育	い		、	な	だ	ど	困	的		%	は			
て	回	教	施	所	成	て		そ	ど	け	の	対	な			OECD34			
い	の	室	、	、	手	質		の	生	で	調	策	生			%			
ま	生	「	中	定	当	問		解	育	捉	査	計	活			は			
す	活	小	学	員	受	し		決	環	え	で	画	困			OECD34			
°	福	学	三	75	給	ま		や	境	ま	は	社	窮			か			
	祉	生	年	名	世	す		予	全	す	会	会	世			国			
	課	は	生	、	帯	°		防	般	、	的	、							

北 区 子 ど も の 貧 困 対 策 に 関 す る 計 画 ・ 7 施 策	区 の ご 見 解 を お 伺 い し ま す 。	塾 「 や 」 土 曜 教 室 「 を 実 施 し て い ま す 。	の 少 な い 中 学 三 年 生 に 絞 っ て 「 足 立 羽 ば た き	足 立 区 は 経 済 的 理 由 等 に よ り 塾 等 の 学 習 機 会	か 、 中 学 は 3 年 し か あ り ま せ ん 。	を 断 ち 、 次 世 代 を 担 う 子 供 の 支 援 が 出 来 る の	み と な る と 区 の 基 本 目 標 で あ る 「 貧 困 の 連 鎖	サ ポ ー ト 教 室 「 （ 区 内 三 カ 所 、 定 員 75 名 ） の	中 学 三 年 生 は 一 般 の 受 験 対 策 ゼ ミ で あ る 「 夢	ア を 活 用 し 躓 き の 解 消 を 図 る も の で す 。	小 学 生 の 「 学 習 支 援 教 室 」 は 民 間 ボ ラ ン テ イ	済 的 に 塾 に 行 け な い 生 徒 を さ ら に 伸 ば す 。	質 問 の 第 2 は 中 一 ・ 二 の 「 み ら い き た 」 は 経	お り ま す 、 定 員 を 増 や せ な い か お 伺 い し ま す	世 帯 の 7 割 が 学 習 支 援 制 度 を 利 用 希 望 さ れ て	多 く 、 28 年 の 実 態 調 査 で は 児 童 育 成 手 当 受 給	人 、 児 童 育 成 手 当 2565 人 と 学 習 支 援 対 象 者 が	就 学 援 助 認 定 者 数 小 学 校 2361 人 ・ 中 学 校 1417	質 問 の 第 1 は 18 歳 未 満 生 活 保 護 受 給 者 数 489 人
--	---	--	--	--	---	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	---

「

。

ニ	自	い	子	学	成	質	連	等	接	ま	子	て	養	眼	対	住	ち	質	に
ケ	己	く	ど	習	長	問	携	を	、	ご	育	期	育	を	策	民	、	問	沿
ー	肯	必	も	支	の	の	を	行	子	面	て	に	困	お	に	に	成	の	っ
シ	定	要	達	援	支	第	お	っ	ど	接	世	わ	難	き	取	最	長	第	て
ョ	感	が	に	は	援	4	伺	て	も	・	代	た	世	、	組	も	の	3	質
ン	の	あ	直	前	に	は	い	い	の	セ	、	る	帯	防	む	身	支	は	問
力	低	り	接	で	つ	施	し	る	総	ル	包	切	を	貧	に	近	援	施	し
不	さ	ま	経	述	い	策	ま	子	合	フ	括	れ	早	施	あ	な	に	策	ま
足	は	す	験	ま	て	2	す	ど	相	プ	支	目	期	策	た	自	つ	1	す
で	肯	。	・	し	で	・	。	も	談	ラ	援	の	に	に	り	治	い	・	。
孤	定		体	た	す	学		家	及	ン	セ	な	発	最	予	体	て	乳	
立	的		験	。	。	校		庭	び	、	ン	い	見	も	防	と	で	幼	
化	体		の			教		支	養	は	タ	支	し	力	・	し	す	児	
し	験		機			育		援	育	ぴ	ー	援	妊	を	連	て	。	期	
、	が		会			に		セ	支	マ	の	が	娠	注	鎖	子		の	
大	弱		を			お		ン	援	マ	は	必	期	ぐ	を	ど		子	
切	く		提			け		タ	訪	ひ	び	要	か	べ	断	も		ど	
な	コ		供			る		ー	問	よ	マ	で	ら	き	つ	の		も	
人	ミ		し			学		と	事	こ	マ	す	子	で	に	貧		の	
と	ユ		て			び		の	業	面	た	。	育	す	主	困		育	

つ	子	の	質	SSW	な	係	SSW	の	タ	何	て	し	SSW	談	ー	ス		体	の
と	ど	推	問	の	活	機	は	か	ー	か	い	、	は	セ	カ	ク	学	験	出
捉	も	進	の	人	躍	関	学	を	ト	問	る	ど	子	ン	ー	ー	び	活	会
え	食	に	第	材	が	と	問	考	し	題	の	こ	ど	タ	1	ル	の	動	い
て	堂	つ	5	育	で	も	的	え	て	を	か	と	も	ー	ソ	ー	環	に	、
い	は	い	は	成	き	良	知	、	ど	抱	、	の	の	非	一	シ	境	つ	良
ま	食	て	施	・	ま	好	識	関	こ	え	つ	折	環	常	般	ヤ	支	い	い
す	の	で	策	拡	せ	な	だ	わ	の	さ	ま	り	合	勤	3	ル	援	て	体
。	提	す	3	充	ん	関	け	っ	関	せ	り	い	と	と	人	ワ	に	区	験
	供		・	に		係	で	て	係	ら	問	が	し	の	4	ー	つ	の	が
	だ		子	つ		を	は	い	性	れ	題	悪	て	い	人	カ	い	御	肯
	け		ど	い		築	な	き	が	た	児	く	配	て	態	ー	て	見	定
	で		も	て		い	く	ま	悪	と	と	て	置	し	勢	SSW	質	解	的
	な		の	お		い	地	す	く	い	み	辛	さ	れ	で	は	問	を	関
	く		居	伺		な	域	。	て	う	る	い	れ	て	教	、	し	お	係
	居		場	い		い	資		本	発	の	思	て	育	育	統	伺	い	に
	場		所	し		と	源		人	想	で	い	い	総	合	括	し	ま	り
	所		づ	ま		十	や		が	か	は	を	ま	相	ワ		。	ま	ま
	の		く	す		分	関		辛	ら	な	し	す					す	す
	一		り						い	ス	く								

。

、

。

ピ ー ク と 聞 き ま す 。	中 退 は 高 一 ク ラ イ シ ス と 言 っ て 、 高 一 夏 迄 が	度 よ り 8 人 増 え て い ま す 。	105 人 で 全 日 制 2 人 、 定 時 制 8 人 で し た 、 前 年	平 成 28 年 度 の 区 内 都 立 高 校 の 中 途 退 学 者 数 は	も （ 若 者 ） へ の 支 援 に つ い て で す 。	質 問 の 第 6 は 施 策 4 ・ 困 難 を 抱 え や す い 子 ど	北 区 も で き な い か 区 の ご 見 解 を お 伺 い し ま す	高 校 に 行 っ て か ら も 、 来 る 事 が で き ま す 。	ス タ ッ フ と 子 ど も 達 で つ く っ て い ま す 。	夕 食 の 提 供 も し て お り 、 地 域 の NPO と 連 携 し	自 習 や 交 流 に 毎 日 来 る 事 が で き ま す 。	支 援 は 生 徒 一 人 当 た り 、 週 1 、 2 回 で す が 、	民 間 施 設 を 借 り 上 げ て 、 週 6 日 開 設 し 、 学 習	体 で 約 250 名 ） で す 。	主 に 中 学 生 が 対 象 で 1 カ 所 平 均 8 名 定 員 （ 全	活 動 し た NPO 2 法 人 に 委 託 し て い ま す 。	兼 ね た 学 習 支 援 一 を 東 日 本 大 震 災 の 被 災 地 で	補 助 金 等 を 活 用 し て 区 内 4 カ 所 で 一 居 場 所 を	足 立 区 は 、 国 の 生 活 困 窮 者 自 立 支 援 法 の 国 庫
---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	---	---	--	--	---	--	---	--	--	--

線	北	足	ワ	子	保	て	世	線	北	プ	り	質	度	定	児	共	児	員	区
を	区	立	ク	ど	護	い	帯	を	区	ラ	に	問	と	を	童	に	童	会	教
下	調	区	チ	も	者	ま	の	下	調	ン	つ	の	し	結	福	自	養	と	育
回	査	調	ン	の	が	す	約	回	査	策	い	第	て	び	祉	立	護	の	委
る	結	査	未	健	困	。	2	る	結	定	て	7	、	、	施	し	施	連	員
世	果	結	接	康	っ		割	世	果	の	で	は	入	区	設	な	設	絡	会
帯	で	果	種	リ	た		は	帯	で	実	す	施	居	営	を	け	に	会	と
の	8	が	の	ス	時		相	の	8	態	。	策	が	住	運	れ	入	等	区
2	歳	あ	子	ク	に		談	1	未	調		5	で	宅	営	ば	所	は	内
割	未	り	ど	が	相		手	割	満	査		・	き	等	す	な	し	あ	都
半	満	ま	も	軽	談		が	超	の	か		孤	な	を	る	ら	て	る	立
ば	の	す	の	減	で		い	、	子	ら		立	い	入	社	な	い	の	高
、	子	。	割	す	き		な	児	ど	見		し	か	居	会	い	る	か	校
児	ど		合	る	る		い	童	も	え		な	お	期	福	厳	子	お	及
童	も		が	（	相		事	育	が	て		い	伺	間	祉	し	ど	伺	び
育	が		低	麻	手		が	成	い	き		仕	い	5	法	い	も	い	、
成	い		く	疹	が		判	手	る	た		組	し	年	人	状	し	都	
手	る		な	・	い		明	当	貧	事		み	ま	程	等	況	ま	教	
当	貧		る	風	る		し	受	困	は		づ	す	度	と	で	す	育	
受	困		）	疹	と			給	困			く	。	限	協	す	と	。	委

具	年	合	が		労	は	（	概	就	若	支	質	し	区	る	に	子	が	給
体	前	研	生	生	に	あ	概	ね	職	年	援	問	ま	調	（	参	ど	あ	世
的	ま	究	活	活	つ	り	ね	歳	支	未	に	の	す	査	自	加	も	り	帯
タ	で	所	保	困	い	ま	歳	以	援	就	つ	第	。	結	己	し	が	ま	の
ー	に	の	護	窮	て	す	迄	上	事	職	い	8		果	肯	て	地	せ	3
ニ	起	報	開	状	区	が	（	の	業	者	て	は		が	定	い	域	ん	割
ン	き	告	始	態	の	生	中	男	は	の	で	施		あ	感	る	行	。	半
グ	た	書	の	に	ご	活	高	性	あ	ジ	す	策		ま	・	と	事		ば
ポ	事	は	何	な	見	に	年	は	り	ョ	。	6		す	自	逆	（		は
イ	が	世	年	っ	解	困	向	介	ま	ブ		・		、	己	境	お		子
ン	大	帯	前	た	を	窮	け	護	す	ト		保		区	制	を	祭		ど
ト	多	主	に	タ	お	し	就	職	が	ラ		護		の	御	乗	り		も
は	数	が	起	ー	伺	て	職	就	真	イ		者		ご	能	り	・		と
疾	で	男	きた	ニ	い	い	支	職	中	事		へ		見	力	越	子		地
病	し	性	か	ン	しま	る	援	就	が	業		の		解	が	え	供		域
、	た	の	、	グ	す	保	セ	支	あ	や		就		を	増	る	会		行
失	。	場	野	ポ	。	護	ミ	援	り	女		労		お	す	力	・		事
職		合	村	イ		者	ナ	コ	ま	性		、		伺	（	を	児		の
、		は	総	ン		の	ー	ー	せ	の		生		い	足	培	童		参
障		2		ト		就		ス	ん	再		活			立	え	館		加

。

（

ま	挙	ユ	支	学	刺	だ	質	伺	実	効	る	困	質	で	包	源	ン	世	害
す	げ	ニ	援	力	し	け	問	い	態	果	人	や	問	す	括	の	ト	帯	の
が	て	テ	、	、	た	で	の	し	調	は	は	家	の	、	的	喪	は	主	診
区	の	イ	障	家	連	は	第	ま	査	見	支	庭	第	区	で	失	疾	が	断
ご	取	も	害	庭	携	な	10.	す	が	え	援	の	9	の	早	の	病	女	・
見	組	含	、	教	が	く	は	°	必	に	に	問	は	ご	期	順	、	性	認
解	と	め	ひ	育	必	、	子		要	く	繋	は	子	見	な	で	離	の	定
を	職	ト	と	、	要	区	ど		と	い	が	見	も	を	支	す	婚	場	、
お	員	ッ	り	経	に	の	も		考	事	り	え	の	お	援	°	、	合	住
伺	の	プ	親	験	な	現	の		え	か	に	に	声	伺	特		失	、	ま
い	意	ダ	、	・	り	場	貧		ま	ら	く	く	は	い	に		職	具	い
し	識	ウ	就	体	ま	で	困		す	毎	い	い	届	し	ア		、	体	の
ま	改	ン	労	験	す	は	対		が	年	事	、	き	ま	ウ		世	的	喪
す	革	の	支	、	°	各	策		区	の	子	問	に	°	ト		帯	タ	失
°	が	指	援	健		所	は		の	子	ど	題	く		リ		主	丨	の
	必	示	、	康		管	教		ご	ど	も	を	い		丨		以	ニ	順
	要	と	地	、		に	育		見	の	世	抱	事		チ		外	グ	す
	と	全	域	子		横	と		解	生	策	え	、		が		の	ポ	°
	考	庁	コ	育		串	福		を	活	の		貧		必		収	イ	
	え	を	ミ	て		を	社		お						要		入		

質	い	ら	あ	空	数	平	の	区	平	あ	入	共	な	国	度	他	全	質	大
問	ま	ず	り	き	45,650	成	は	内	成	る	れ	に	っ	の	区	空	国	問	き
の	す	、	、	家	戸	22	1278	全	28	危	さ	半	た	所	に	き	的	し	な
第	。	建	多	の	、	年	棟	建	年	険	れ	数	空	有	寄	家	に	ま	質
1		替	く	特	う	度	、	物	の	な	な	が	き	者	せ	数	空	す	問
は		え	の	徴	ち	の	空	69,675	建	空	い	除	家	意	ら	は	き	。	の
北		や	空	と	空	住	き	棟	築	ま	ま	却	は	向	れ	改	家		第
区		リ	き	し	き	宅	家	の	課	ま	に	す	維	調	た	善	等		五
の		フ	家	て	家	課	等	内	の	放	つ	も	持	査	相	が	増		は
空		オ	が	約	は	の	比	、	北	置	り	が	・	果	談	加			北
家		ー	接	20	2573	実	率	空	区	さ	れ	無	管	か	は	す			区
の		ム	道	%	戸	態	は	き	空	れ	、	い	理	ら	105	れ	増		空
現		が	条	の	で	調	1.8	家	き	懸	倒	と	の	、	件	ま	加		き
状		困	件	空	す	査	%	と	家	念	壊	さ	頻	活	と	す	す		家
に		難	を	き	。	で	で	推	実	さ	の	れ	度	用	な	が	中		対
つ		と	満	家		は	し	定	態	ま	恐	さ	が	さ	っ	、	で		策
い		報	た	に		調	た	さ	調	す	れ	れ	下	れ	て	平	区		に
て		告	し	破		査	。	れ	査	。	の	、	が	な	い	成	内		つ
で		し	て	損		住		た	で		そ	手	る	ま	28	の		い	
す		て	お	が		宅		た			の	手	と	す	年	の		て	

は	質	356	災	防	密	家	重	解	傷	は	28	所	28	戸	平	理	質	1278	6
除	問	棟	害	火	集	は	点	体	が	〇	年	有	年	は	成	台	問	年	
去	の	27.9	時	地	事	251	整	等	激	判	度	者	度	所	22	帳	の	間	
後	第	%	の	域	業	棟	備	の	し	定	調	が	調	有	年	を	第	で	
の	3	。	危	の	地	あり	地	是	い	・	査	特	査	者	度	作	2	住	
土	は		険	空	の	19.6	域	正	の	維	の	定	で	が	の	成	は	宅	
地	不		性	き	中	%	(が	は	持	149	で	特	特	調	さ	28	課	
を	燃		が	家	に	。	不	必	は	管	棟	き	定	定	査	れ	年	の	
区	化		高	は	あ		燃	要	149	理	、	家	で	き	て	度	違	調	
・	特		い	238	る		化	な	棟	が	特	と	空	い	の	い	査	2573	
土	区		新	棟	空		区	の	D	行	区	推	き	ま	実	態	に	戸	
地	を		た	18.6	き)	は	判	き)	定	家	す	調	調査	つ	と	
開	除		な	%	家		の	17	定	届	の	さ	と	。	で	調査	いて	建	
発	く		防	都	は		中	棟	・	い	は	れ	推		空	調査	お	築	
公	密		火	の	321		に	で	緊	て	1003	た	定		き	で	伺	課	
社	集		規	整	棟		あ	し	急	お	戸	1278	さ		家	空	い	の	
に	事		制	備	び		る	た	度	ら	で	戸	れ		等	き	し	調	
売	業		地	地	25.1		空	。	が	ず	し	の	た		管	家	ま	査	
却	区		域	域	%		き		高	、	ま	内	た				す		
の	域		は	、	。				く	損	す		。						

高 崎 市 内 の 解 体 業 者 ・ 不 動 産 会 社 に よ る 工 事	高 崎 市 の 固 定 資 産 税 上 昇 分 は 4 万 円 程 度 で す	の 最 初 の 1 年 間 を 助 成 し て い ま す	場 合 は 、 奨 励 金 と し て 上 昇 し た 固 定 資 産 税 分	平 成 27 年 度 か ら は 更 地 に し て 活 用 が な か つ た	助 成 は 解 体 費 用 の 5 分 の 4 で 上 限 100 万 円 で す	133 件 、 28 年 度 は 132 件 と 毎 年 100 件 以 上 で す	家 解 体 助 成 は 136 件 、 平 成 26 年 度 162 件 、 27 年 度	平 成 29 年 度 高 崎 市 の 老 朽 化 し た 十 年 以 上 の 空	除 去 費 用 の 2 分 の 1 、 80 万 円 以 内 の 助 成 で す	北 区 の 平 成 29 年 度 除 却 支 援 数 は 十 件 で す	成 に つ い て お 伺 い し ま す	質 問 の 第 5 は 危 険 な 老 朽 空 き 家 の 除 去 費 用 助	必 要 な 工 棟 の 除 去 の 進 捗 を お 伺 い し ま す	質 問 の 第 4 は D 判 定 ・ 緊 急 度 が 高 く 解 体 等 が	遇 措 置 が あ る の か お 伺 い し ま す	地 域 等 の 空 き 家 は 重 複 し て い ま す が 同 様 の 優	整 備 地 域 、 重 点 整 備 地 域 、 防 火 地 域 、 新 防 火	助 成 が つ い て い ま す	条 件 は あ り ま す が 、 100 万 円 ま で の 除 去 費 用 、
--	--	---	--	---	--	---	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	--

。

。

。

委託した場 合1件につ き上限2万 円の助成、	所有者が空 き家（戸建 住宅）の管 理を1年間	関する特別 措置法「の 趣旨を捉え た計画です	ているもの もあるとし 「空家等対 策の推進に	民の生活環 境に深刻な 影響を与え 問題になっ	適切な管理 がされてい ない空き家 等が地域住	計画「が策 定されました。	平成30年3 月に住宅課 で「北区空 き家等対策	arellaないか お伺いしま す。	質問の第5 は高崎市の 施策を北区 にも取り入	対策事業を 開始してい ます。	特措法では なく市独自の 空き家対策 緊急総合	に進める必 要があるとし 、平成26年 6月から	この結果空 き家の除去 と空き家の 活用を同時	内訳は老朽 ・危険3210 戸、優良・ 普通6,010 戸	の内、その 他空き家が 9,220戸存 在します。	空き家数26,450 戸の内、戸 建空き家11,210 戸そ	平成25年度 高崎市住宅 戸数は178,220 戸です。	市の施策を 顧客に周知 していきま す。	が助成の条 件となっ ており、民間 事業者が
----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	------------------	-----------------------------------	--------------------------	----------------------------------	-----------------------	----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	---	------------------------------------	---	---------------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

修	高	分	部	高	で	工	し	空	始	北	ご	ら	質	に	居	空	空	合	空
助	崎	の	の	崎	す	事	こ	き	ま	区	見	所	問	伴	住	き	き	、	き
成	市	1	清	市	。	の	年	家	り	地	解	有	の	う	者	家	家	上	家
金	の	、	掃	の		3	以	の	ま	域	を	者	第	相	の	に	限	の	管
、	空	上	や	管		分	上	所	し	貢	お	等	6	続	他	な	1	理	委
改	き	限	敷	理		の	の	有	た	献	伺	は	関	所	つ	万	理	託	
修	家	20	地	空		2	事	者	。	型	い	空	連	へ	た	円	の	託	
費	利	万	内	き		、	業	と		空	し	き	の	の	理	の	助	を	
用	活	円	の	家		限	の	地		き	ま	家	理	移	由	成	が	示	
の	用	で	除	助		200	実	域		家	す	の	も	動	は	始	ま	し	
3	の	す	草	成		万	施	貢		の		発	多	、	転	じ	た	看	
分	一		か	金		円	が	献		利		生	く	居	居	た	ま	板	
の	つ		か	は		を	決	団		活		抑	な	住	や	対	り	設	
2	は		か	空		助	定	体		用		制	っ	者	施	策	ま	置	
、	地		つ	き		成	し	の		モ		の	て	の	設	が	し	置	
上	域		た	家		す	た	意		デ		為	い	死	へ	必	た	し	
限	サ		費	の		る	場	向		ル		、	ま	亡	の	要	。	た	
500	ロ		用	建		も	合	が		事		事	す	と	入	で		た	
万	ン		の	物		の	改	一		業		前	。	そ	所	す		場	
円	改		2	内			修	致		が		の		れ	等				

法人1でした。	法人1、NPO法人2、一般社団法人4、学校	団体区分は町内会7、任意団体8、社会福祉	されています。	地域コミュニティの発展の為に、精力的に活動	団体ありました。	空き家であった家屋を活用している団体が23	高崎市で地域サロンへの支援事業を利用し、	の可能性についてです。	質問の第7として空き家を活用した地域活動	兼インテリアショップに実施事例があります	平成28年度、古民家を使った定食屋、カフェ	改修工事費の2分の1、上限500万円です。	もう一つは空き家事務所・店舗改修助成金、	万円を助成しています。	営団体を対象に家賃の5分の4、上限月額5	えるのが地域サロン家賃助成金でサロンの運	高崎市の地域サロン改修助成金と併用して使	で平成28、29年度で25件も実績がありま	です。空き家をサロンとして活用する助成金
---------	-----------------------	----------------------	---------	-----------------------	----------	-----------------------	----------------------	-------------	----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------

へ	も	り	選	な	医	い	地	で	大	化	質	い	北	で	は	質	か	町	町
の	う	自	択	る	療	て	域	す	き	促	問	し	区	空	高	問	お	会	会
転	一	宅	肢	の	・	質	包	°	な	進	の	ま	で	き	崎	の	伺	内	・
居	つ	で	は	は	介	問	括		第	事	第	す	も	家	市	第	い	に	自
ー	は	生	大	住	護	し	ケ		六	業	9	°	民	の	と	8	し	あ	治
で	ー	活	き	ま	が	ま	ア		の	へ	と		間	市	業	と	ま	る	会
す	地	を	く	い	切	す	シ		質	繋	し		団	民	務	し	す	空	会
°	域	継	二	で	れ	°	ス		問	が	て		体	相	提	て	°	き	館
	の	続	つ	°	目		テ		は	る	空		と	談	携	群		家	が
	高	ー	あ		な		ム		高	の	き		の	を	馬		利	無	
	齡	す	り		く		と		齡	か	家		業	う	県		活	い	
	者	る	、		提		高		者	お	相		務	け	行		用	町	
	向	°	一		供		齡		の	伺	談		提	て	政		の	会	
	け		つ		さ		者		住	い	は		携	い	書		取	・	
	住		は		れ		の		ま	し	木		に	ま	士		組	自	
	まい		ー		る		住		まい	ま	造		つ	す	会		が	治	
	い		で		ベ		ま		につ	す	住		い	°	高		で	会	
	・		き		ー		い		いて	°	宅		て		崎		き	等	
	施		る		ス		に		耐		震		お	電	支		な	に	
	設		限		と		つ		て				伺	話	部		い	、	

世田谷中町のような施設もあります。	積極的にサービスを提供するホームクル	サービス事業所が入居者のみならず、地域に	サービスの付き高齢者住宅に併設している介護	スの橋渡し部分が重要です。	高齢者の住まいは住宅サービスと介護サービス	戸数を伺いします。	質問の第1は区内サービス付き高齢者住宅の	に転居する事は選択肢の一つです。	子世帯の近くにありサービス付き高齢者住宅	まいや施設が地域の中にあります事が大切です。	ケア付き高齢者住宅への転居について、住	住宅を希望する方が増えます。	が上がるにつれて介護施設やケア付き高齢者	を希望される方が3分の2です。が、要介護度	一人暮らしの高齢者は要介護度が低い時は自宅	ムやサービス付き高齢者住宅等も含みます。	在宅とは特養や老健施設以外の有料老人ホーム	護の高齢者も8割が在宅です。	高齢者の9割以上は在宅で生活をされ、要介
-------------------	--------------------	----------------------	-----------------------	---------------	-----------------------	-----------	----------------------	------------------	----------------------	------------------------	---------------------	----------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	----------------	----------------------

重	質	2016	人	実	域	保	を	自	生	厚	い	一	い	高	質	か	い	サ	Σ
要	問	年	へ	施	で	し	対	立	活	労	く	方	し	齡	問	入	ま	ー	の
と	の	に	の	主	暮	、	象	し	支	省	か	、	ま	者	の	れ	ー	ビ	団
考	第	は	委	体	ら	生	に	た	援	は	が	低	す	住	第	る	ス	地	
え	3	15	託	は	せ	活	既	生	モ	2014	課	所	°	宅	2	施	付	内	
ま	と	自	も	区	る	支	存	活	デ	年	題	得		の	は	設	き	に	
す	し	治	可	市	取	援	の	を	ル	か	で	の		誘	ゆ	で	高	点	
が	て	体	能	町	組	や	空	送	事	ら	す	高		致	い	す	齡	在	
区	住	が	で	村	に	見	き	る	業	低	°	齡		に	ま		者	す	
の	宅	実	す	で	補	守	家	事	を	所		者		っ	ー	は	住	る	
ご	と	施	°	社	助	り	を	が	実	得		に		い	る		厚	宅	空
見	福	し		会	す	に	確	困	施	高		ど		て	の		生	に	き
解	祉	て		福	る	よ	保	難	し	齡		う		区	様		年	活	住
を	の	い		祉	も	り	し	な	て	者		住		の	な		金	用	戸
お	連	ま		法	の	住	て	低	い	等		宅		ご	サ		受	し	を
伺	携	す		人	で	み	住	所	ま	住		を		見	ー		給	て	住
い	は	°		や	す	慣	ま	得	ま	ま		提		解	ビ		者	い	戸
し	非			ZPO	°	れ	い	高	い	い		供		を	ス		で	る	単
ま	常			法		た	を	齡	°	い		し		お	付		な	ー	位
す	に					地	確	者		・		て		伺	き		ん	ゆ	で

。

													以	し	居	質	入	そ	に	行	ま
													上	出	住	問	さ	う	困	さ	た
													で	せ	支	の	れ	し	っ	れ	住
													質	る	援	第	ま	た	て	、	宅
													問	と	が	4	し	方	い	高	セ
													を	考	あ	は	を	る	齢	者	ー
													終	え	れ	高	対	方	者	や	フ
													わ	ま	ば	齢	象	の	や	障	テ
													り	す	不	者	と	入	害	イ	ネ
													ま	区	動	や	し	居	者	ッ	ト
													す	の	産	障	た	を	子	法	が
													。	見	事	害	住	拒	育	が	昨
														解	業	者	宅	ま	て	年	改
														を	者	が	の	な	世	等	正
														お	も	入	登	い	帯	で	・
														伺	安	居	録	、	等	住	施
														い	心	し	制	あ	で	宅	
														し	し	た	度	る	い		
														ま	て	後	が	い			
														す	貸	の	導	は			

。